

〈解答〉

- ① 1 イ
2 difficult for me to understand
3 〔例〕今は英二が、シンディの家族の一員であるということ。
4 ア
5 A 〔例〕I have never been to America.
B 〔例〕I will study English hard to go there.

配点 ①の5は各3点、他は各2点 14点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

私はこの前の夏、英語を勉強するためにアメリカへ行きました。私は、シンディと彼女の家族のところに滞在しました。シンディはニューヨークの高校生で、私と同年です。私は、アメリカの多くの家はとても大きくてきれいだと思っていたので、シンディの家を見ておどろきました。彼女の家は、とても小さくて古かったのですが、そこでの私の滞在はとても居心地のよいものでした。

シンディと彼女の家族は、私にとっても親切にしてくださったので、私は彼女たちの家での滞在を楽しみました。滞在中に、私は彼女たちからたくさんのことを学びました。私は今日、みなさんに私のアメリカでの経験についてお伝えします。

シンディの家での初日に、私は彼女の部屋で、とても古いかばんを見つけました。それはシンディのもので、彼女はそれをとても長く使っていました。私は彼女に、「あなたのかばんはとても古く見えるね。新しいものを買ったらどう？」とたずねました。彼女は、「私はこのかばんをとても気に入っているから使っているの。私が6歳のときに、おじいちゃんが私に買ってくれたのよ」と言いました。彼女がそのかばんについて話していたとき、彼女はうれしそうに見えました。

そのあと私は、彼女の家族みんなが自分たちのものを長く使っていることを知りました。彼女のお父さんの車、彼女たちのテーブルやイスはとても古かったですが、彼女たちはそれらを気に入っていたのです。そのとき、母がいつも私に、「ものは長く使わなくちゃだめよ」と言っていたことを思い出しました。

アメリカでは、シンディと彼女の家族といっしょにテレビ番組をよく見ました。①英語で番組を理解することは、私にとって難しかったですが、それらを見ることを楽しみました。シンディと彼女の両親はときどき、番組について話しました。彼女たちは自分たち自身の意見があり、それらについて話すことが好きでした。私はそれらを聞くことを楽しみました。

ある日の夜、私はシンディといっしょに、テレビで映画を遅くまで見ましたが、彼女のお母さんは私たちに、「映画を見るのを止めて寝なさい」とは言いませんでした。日本では、私が遅くまでテレビを見ていると、母がよくそう言います。

翌朝、シンディはいつものように起きましたが、私はできませんでした。彼女のお母さんが私の部屋へ来て、「起きなさい、英二。朝ごはんの準備ができています。私たちはあなたを待っているのよ」と言いました。私はそれを聞いておどろき、急いで台所へ行き、席に着きました。そのあと、私たちは朝食を食べ始めました。シンディのお父さんは、ほほえんで、「英二、君は今私たち家族の一員なんだよ。②そのことを忘れないようにね」と言いました。私は彼のやさしい言葉を聞いてうれしかったです。

私はシンディの家に5日間滞在しました。彼女の家を去って、彼女らにさよならを言うとき、私はとても悲しかったです。私は来年、彼女たちに会うために、もう一度アメリカを訪れたいです。彼女たちに再会することを楽しみにしています。

- 1 ア 第1段落を参照。シンディと英二は同じ年なので誤り。
イ 第3段落の後半を参照。同じ内容が書かれているので正しい。
ウ 第4段落を参照。シンディの父親の車も、とても古かったと書かれているので誤り。
エ 最終段落を参照。英二がシンディの家に滞在した期間は、1週間ではなく5日間だったので誤り。
- 2 ① It was 【difficult for me to understand】 the programs in English ~
「英語で番組を理解することは、私にとって難しかった～」という意味。

〈It is … for + 人 + to + 動詞の原形 ~〉
「(人) にとって～することは…である」

- 3 下線部を含む文の直前の文を参照。この内容をまとめる。
 - 4 ① 第1段落を参照。シンディの家は、とても小さくて古かったと書かれている。
② 第7段落を参照。英二が台所に来て、席に着いてから、みんなで朝食を食べ始めたと書かれている。
 - ・〈start ~ ing〉「～し始める」
 - ・〈stop ~ ing〉「～することを止める」
 - 5 条件英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。
 - ① 「文の種類」を判断する。
→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)
 - ② 「時制」を判断する。
→ (現在, 過去, 未来, 現在完了など)
 - ③ 「主語」と「(助) 動詞」を判断する。
このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。
慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。
- A 「私はアメリカに一度も行ったことがない。」
- ① 否定文：～したことがない
 - ② 時制：現在完了

③主語：私

動詞：行った

主語は「私」なので I, 動詞部分は「～に一度も行ったことがない」なので、現在完了の文にする。

〈have [has] + never + 過去分詞〉
「一度も～したことがない」
(現在完了の文 [経験用法])

よって、〈have never been to ~〉「～に一度も行ったことがない」という文にして、最後に America を入れる。

まとめると、

→ I have never been to America.

となる。

B 「私はそこへ行くために英語を熱心に勉強するつもりだ。」

①肯定文：～する

②時制：未来

③主語：私

動詞：～を勉強する

※修飾語 (句)：熱心に／そこへ行くために

主語は「私」なので I, 動詞部分は「英語を勉強する」なので study English となる。

修飾語の「熱心に」は、hard を用い、「そこへ行くために」は、to go there を用いる。

〈to + 動詞の原形〉
「～するために」
(不定詞の副詞的用法)

まとめると、

→ I will study English hard to go there.

となる。